


# 域内連関によるフキ栽培の復興 ～特産品を活用した地域づくり～

実施主体：一般社団法人音別ふき落団（釧路市）

## 取組内容

- 2017年設立。「ふきで音別町が有名になり、若い人から年配の方までどんな人も自信を持ってイキイキと暮らせる」をビジョンに掲げ、かつて特産品であった落の生産を復活させ、栽培・加工・販売を通じ、地域の様々な人が交流する場、多様な人が働き、活躍する居場所づくりを行っている。



- ・落の生産
- ・商品開発、販売
- ・レシピ開発



- ・地域資源（落）の活用
- ・産業の創出
- ・障がい者、高齢者、生活困窮者等の雇用の創出



- ◆全体コーディネート（釧路社会的企業創造協議会）
- ◆労働力・支援員の派遣（おんべつ学園、釧路市生活福祉事務所）
- ◆経営支援（大地みらい信金）
- ◆食品加工・開発販売（グリーンコープ、リバーグリーン、We&E）
- ◆地域振興支援（釧路市音別町行政センター）

## 実績・効果

2020年は40トンの落を生産し、ピクルスや天ぷら、菓子などの加工も行った。釧路社会的企業創造協議会をはじめ、関係機関と連携し、障がい者や高齢者、生活困窮者の雇用を行っている。

九州や中国地方に販路を拡大し、首都圏への販路拡大も目指す。社会的価値の高い取組に賛同した団体が、ロゴの作成や、製品開発などのブランドづくりに協力するなど、支援の輪が広がっている。

## 活用した制度等

- ・わがまち基金（日本財団、大地みらい信金）

## 苦労・課題

- ・生産から、「商品開発・販売」の段階への移行に伴い、目的を確認して、新たな関係性を構築していく必要がある。

## 元気なふるさとづくり研究会委員から

- ・無農薬など目に見えない価値があり、製品のさらなる付加価値向上の可能性がある。
- ・落の生産や加工を通じて、住民が色々な形で関わるのが大事。持続可能なまちづくりは地域経済を安定させる。

## 本取組のお問い合わせ先

一般社団法人 音別ふき落団  
 電話：01547-6-8011  
 E-mail：mari.5.8.cafe@docomo.ne.jp

